

平成30年度

「東海村広域避難訓練」を実施します！

村では、現在、策定作業を進めている「東海村広域避難計画」(案)の検証と実効性の向上を図るため、日本原子力発電(株)東海第二発電所で事故が発生したとの想定の下、昨年度実施した東海村広域避難訓練に続く訓練として、避難先となる取手市への広域避難訓練を実施します。

「東海村広域避難訓練」の実施日等

1. 期日 **7月16日**(月・祝)

※自然災害の発生等により、実施が困難な場合は8月5日(日)に延期します。

2. 時間 午前**8時**～午後**3時30分**(予定)

3. 場所 東海村役場、総合福祉センター「絆」、
取手市役所藤代庁舎、取手市立藤代南中学校



「東海村広域避難訓練」の内容

●訓練の内容

①住民広報訓練(午前8時30分～予定)

防災行政無線や緊急速報メール、SNS等を用いて災害情報や避難方法等をお知らせします。

②住民避難活動訓練(午前9時～予定)

“避難行動要支援者”役の参加住民(自主防災組織または公募を通じた参加者)が一時集合場所(総合福祉センター「絆」)に集合し、バス等に乗車して取手市まで移動します。また、村職員の一部が“一般住民”役となり、自家用車による避難を検証する避難活動訓練を行います。

③災害対策本部移転訓練(午前11時～予定)

村災害対策本部の一部機能を移転し、村や関係機関との通信連絡訓練を行います。

●訓練実施に当たり、ご理解とご協力をお願いします

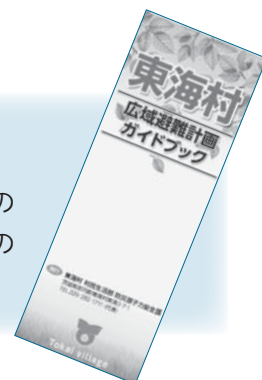
村から防災行政無線や緊急速報メール、SNS等を用いて災害情報をお知らせする「住民広報訓練」の実施に伴い、各家庭の戸別受信機(防災ラジオ)や防災行政無線を通して訓練放送を行うほか、お手元の携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールを配信します。

実際の事故と誤解しないよう、ご注意ください。当日までに何らかの災害が発生したとき、または災害発生の恐れがあるときは、訓練を延期または中止します。

参加者が一時集合場所(総合福祉センター「絆」)に集まり、バス等に乗車して移動する「住民避難活動訓練」の実施に伴い、「絆」周辺では道路等の混雑が予想されます。

「東海村広域避難計画」とは？

国の「原子力災害対策指針」や「茨城県広域避難計画」と整合を図りつつ、原子力災害の発生に伴う東海村民の村外(取手市・守谷市・つくばみらい市)への避難に際して、広報の方法や移動手段、一時集合場所、避難経路、避難所等を定めるものです。



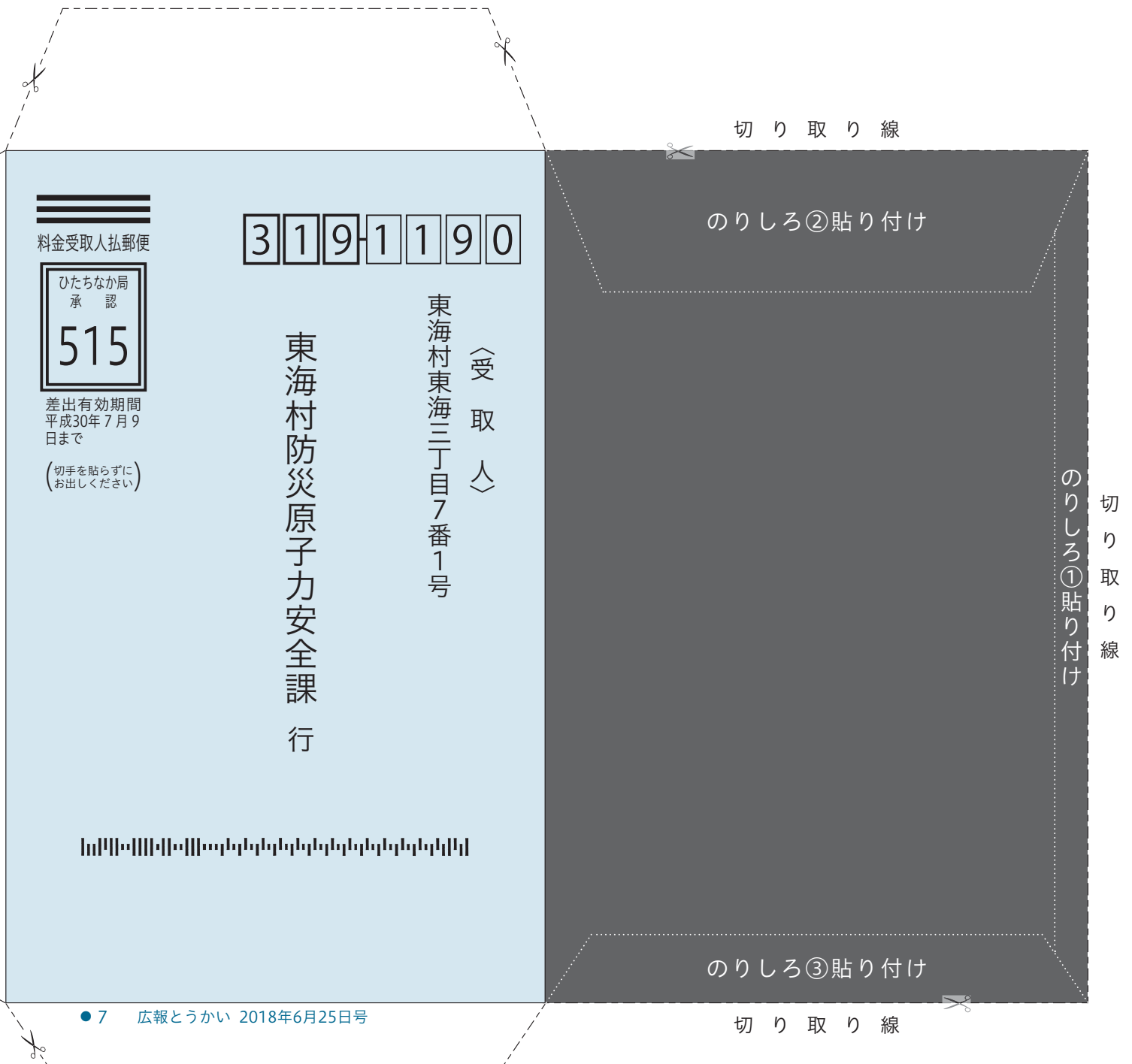
平成30年度「東海村広域避難訓練(住民避難活動訓練)」の参加者を募集します！

「東海村広域避難訓練(住民避難活動訓練)」に参加を希望する村内在住の方を募集します。下の返信用封筒を切り取り、裏面に必要事項を記入の上、のり付けして郵便ポストに投函してください(切手不要)。なお、電話、メール、ファックス等による申し込みはできません。

住民避難活動訓練の実施方法▼各家庭から一時集合場所(総合福祉センター「絆」)までは、徒歩または自家用車で各自移動します。一時集合場所で避難車両(バス等)に乗り込み、避難所(取手市立藤代南中学校)へ避難を行い、避難を終えたら一時集合場所まで戻ってきます。

募集期間▼6月25日(月)から7月6日(金)まで(当日消印有効)

参加決定者への連絡▼7月10日(火)ごろまでに、集合場所、集合時間、注意点等を記載した文書を村から送付します。



「東海村広域避難訓練(住民避難活動訓練)」の申し込みについて

下の返信用封筒に、必要事項を記入の上、郵便ポストに^{とうかん}投函してください(切手不要)。



【申し込みにあたっての注意点】

- ▼同居家族で参加を希望する場合、この用紙で最大3人まで申し込みできます。
※4人以上の申し込みを希望する場合は、お問い合わせください。
- ▼訓練への参加は、村内在住の方に限ります。
- ▼参加する方は、村が配布する**広域避難訓練検証のためのチェックシート**記入にご協力ください。※チェックシートは、参加決定の連絡と併せて事前に郵送します。

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1524)

(これは封書になりますので、切り取って^{とうかん}投函してください)

切り取り線

のりしろ②

平成30年度「東海村広域避難訓練(住民避難訓練)」申込用紙

	参加希望者 (1人目)	参加希望者 (2人目)	参加希望者 (3人目)
氏名			
郵便番号 住所	〒319- 東海村		
連絡先	電話番号 ①自宅 () ②携帯 ()		
参加にあたって 村に伝えたいこと			

切り取り線

のりしろ①

切り取り線